



一般社団法人 日本外傷歯学会

第16回 日本外傷歯学会 西日本地方会総会・学術大会

— プログラム・抄録集 —

大会長 曾我 富美雄
(曾我歯科医院 理事長)

準備委員長 有住 隆史
(ありずみ歯科医院 院長)

実行委員長 井上 友太
(ベリーズクリニック湯川 院長)



—— 大会テーマ ——

「成長発育過程の外傷歯治療を考える」

会 期：令和 8 年 9 月 27 日(日)

会 場：小倉歯科医師会館

後 援：北九州市歯科医師会
小倉歯科医師会

一般社団法人 日本外傷歯学会

第16回 日本外傷歯学会西日本地方会総会・学術大会

プログラム・抄録集

会 期：令和8年9月27日(日)

会 場：小倉歯科医師会館

大会 長：曾我 富美雄（曾我歯科医院 理事長）

準備委員長：有住 隆史（ありずみ歯科医院 院長）

実行委員長：井上 友太（ベリーズクリニック湯川 院長）

大会長ご挨拶



一般社団法人 日本外傷歯学会

第16回西日本地方会総会・学術大会

大会長 曾我 富美雄

曾我歯科医院 理事長

この度、日本外傷歯学会木村光孝理事長のご推薦を賜り、本大会の大会長を務めさせていただきます。心から感謝を致します。

本大会は、令和8年9月27日福岡県北九州市小倉北区小倉歯科医師会館で開催いたします。開催に際しまして、関係各位の多くの諸先生のご尽力に心から感謝申し上げます。

今回の大会テーマとし「成長発育過程の外傷歯治療を考える」と致しました。歯の外傷には、日常生活における咬合圧による慢性外傷と、運動能力が未完成時期である乳幼児期の転倒、運動が活発時期でもある学童期における打撲などの外傷があります。

顎顔面口腔領域の外傷は、突発的に発症する為、歯科医療従事者は平素の啓蒙活動も含め常に対応しうる能力を持つておく必要があります。成長発育期に外傷を受けた歯牙をできるだけ長期間保存し、生涯にわたり健康状態を維持することが大切であることから、それぞれの専門的立場から学術的根拠に基づき講演を頂くことと致しました。

特別講演として森本泰宏先生より歯科用 CBT を用いた診断能力向上を目的とした画像所見と診断の応用について、基調講演では、松崎英津子先生より外傷による歯髄に損傷を受けた根未完成永久歯に対する歯髄マネジメント、入江正郎先生には GIC の特徴を生かした独自の修復方をお話頂く事となっております。

教育講演では、宮新美智世先生より乳歯陷入による後継永久歯に与える影響と長期経過観察による症例、山座治義先生には受傷状況や症状の把握が困難な障害児への臨床的処置についてご講演頂く事となっております。

会員の先生方には大変興味深い講演になることを期待し外傷歯を通して歯科医学の発展とその普及、教育研究を促進することを期待し、意義のある大会となるよう努めて参りたいと思います。

諸先生方のご参加心よりお待ちしております。

目 次

■ 会場のご案内	1
■ ご案内とお願い	2
■ タイムスケジュール	3
■ 特別講演	5
■ 基調講演 I	7
■ 基調講演 II	9
■ 教育講演 I	11
■ 教育講演 II	13
■ 認定医更新セミナー	15

◆ ご案内とお願い ◆

1. 受 付

- ・受付時間は、9月27日(日)10:00より、受付を開始いたします。

2. 学会参加費

- ・事前参加 7,000円
- ・振込口座 西日本シティ銀行 徳力支店(店番)256(総合) 3174975
日本外傷歯学会西日本地方会 理事 曾我 富美雄(ソガフミオ)

3. 認定医更新セミナー申し込み

- ・認定医更新セミナー受講は、本学術大会参加費とセミナー申し込みの両方が必要です。
- ・更新セミナー受講料 5,000円
振込先:西日本シティ銀行 南小倉支店 (普)3043474
日本外傷歯学会認定医研修会

4. 発表者

- ・講演は、PCプロジェクター単写(Windowsパソコン設置)。発表データはノートパソコン持参またはUSBメモリーで持参可能です。
- ・Macintoshを使用される先生は本体をご自身でお持ち込みください。またVGA端子での変換アダプターをお持ちください。

5. 座長

- ・座長の先生は担当セッションの開始5分前までに、ご着席ください。

タイムスケジュール

一般社団法人 日本外傷歯学会西日本地方会総会・学術大会

2026 年 9 月 27 日 (日)

10:00～ 受付開始
10:00～10:30 理事・評議委員会
10:35～11:00 開会式・総会
11:05～11:45 特別講演

「歯科用CBCT検査を歯科疾患に応用する上で知っておくべき基礎知識」

森本 泰宏 (九州歯科大学歯科放射線学分野 教授)

11:50～12:30 基調講演Ⅰ

「根未完成永久歯の歯髄マネジメントー歯髄保存療法から再生歯内療法までー」

松崎 英津子

(福岡歯科大学 口腔治療学講座 歯科保存学分野 教授)

12:35～13:15 基調講演Ⅱ

「グラスアイオノマーセメントー基礎と応用ー」

入江 正郎

(岡山大学学術研究院 医歯薬学域 咬合・有床義歯補綴学分野)

13:20～14:00 教育講演Ⅰ

「乳歯陥入の多様性と長期経過」

宮新 美智世

(前東京医科歯科大学大学院小児歯科・障害者歯科学分野 准教授)

14:05～14:45 教育講演Ⅱ

「障害児・者の歯科外傷について」

山座 治義

(鹿児島大学大学院歯学総合研究科 小児歯科学分野 教授)

14:50～14:55 閉会の辞

一般社団法人 日本外傷歯学会西日本地方会総会・学術大会併催
日本外傷歯学会認定医更新セミナー

2026 年 9 月 27 日 (日)

15:00～15:05 認定医更新セミナー開会式

曾我 富美雄 (認定医担当理事)

15:10～15:50 認定医更新セミナーⅠ

「歯髄保存の重要性－歯根破折を防ぐために－」

山本 一世 (大阪歯科大学歯科保存学講座 教授)

15:55～16:35 認定医更新セミナーⅡ

「埋伏智歯抜歯における外科的解剖の理解と実践的抜歯戦略」

柳川 徹

(筑波大学附属病院茨城県地域臨床教育センター 教授)

16:40～ 閉会式

特 別 講 演

11 : 05 ~ 11 : 45

座長：有住 隆史
ありずみ歯科医院 院長

特別講演

「歯科用 CBCT 検査を歯科疾患に応用する上で 知っておくべき基礎知識」

森 本 泰 宏

九州歯科大学歯科放射線学分野 教授



近年、歯科用コーンビーム（CB）CT が多くの歯科医院で利用されています。歯科用 CBCT を用いることで歯科領域の組織を詳細にかつ三次元的に描出できます。この画像を日常臨床に用いることで歯科治療を行う上で有益な数多くの情報が供与されます。具体的には歯や歯槽骨の複雑な解剖を三次元的に描出し、歯内療法や歯周治療を的確に施行できます。病変の質的診断に有効な情報を供与し、正確な診断に寄与します。今回の講演では歯科用 CBCT を用いた診断能の向上を目的に画像所見の持つ意味と診断への応用について話します。具体的には、歯科疾患における各種特徴的画像所見を供覧し、その所見が持つ意味とそれらが示す病変を解説します。時間が許せば代表的な歯科関連疾患の画像を供覧します。

〈略 歴〉

1991 年 九州歯科大学 卒業
1995 年 九州歯科大学 大学院 修了
同年 九州歯科大学 助手
1998 年 九州歯科大学 講師
2003 年 九州歯科大学 助教授
2006 年 九州歯科大学 教授
現在に至る

【代表的著書】

今さら聞けない歯科用 CBCT と CT の読像法－三次元でみる顎顔面領域の正常画像解剖と疾患－（森本泰宏，金田 隆 編集）クインテッセンス出版，2017.

決定版 実践マニュアル 歯科用 CT の見かた・読みかた－続 今さら聞けない歯科用 CBCT と CT の読像法－（森本泰宏，金田 隆，鱒見進一 編集）クインテッセンス出版，2019.

基 調 講 演 I

11 : 50 ~ 12 : 30

座長：今倉 由紀子

いのうえゆきこ小児歯科クリニック 院長

根末完成永久歯の歯髄マネジメント ー歯髄保存療法から再生歯内療法までー

松 崎 英津子

福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野 教授



外傷により歯髄に損傷を受けた根末完成永久歯では、歯髄の生活性を維持し歯根の発育を継続させることが重要である。そのため、外傷歯治療においては、歯と歯髄をできる限り保存するよう心がけることが基本となる。近年、歯髄の高い治癒能力が明らかとなったこと、バイオセラミック材料に代表される封鎖性と生体親和性に優れた材料が開発されたことにより、歯髄保存療法の適応や予後に関する考え方は大きく変化してきた。

一方、外傷などにより歯髄壊死に至った根末完成永久歯に対しては、アペキシフィケーションが適応となるが、近年、根管壁厚径増加、歯根伸長および根尖閉鎖を目指した再生歯内療法についての報告がある。再生歯内療法は新たな治療の選択肢として期待される一方、その治癒機序や予知性については未だ不明な点も多く残されている。

本講演では、根末完成永久歯の歯髄マネジメントについて、歯髄保存療法から再生歯内療法までの考え方を整理するとともに、現在の課題と今後の展望について概説し、改めて歯と歯髄を守ることにについて考えていきたい。

〈略 歴〉

2000 年 長崎大学歯学部卒業
2006 年 九州大学大学院歯学府 博士課程修了
九州大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座 助手
2007 年 九州大学病院口腔機能修復科 助教
2014 年 福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野 講師
2020 年 福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野 准教授
2022 年 福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野 教授
福岡歯科大学医科歯科総合病院保存・歯周病科 科長
2023 年 福岡歯科大学口腔治療学講座 主任教授

基 調 講 演 II

12 : 35 ~ 13 : 15

座長：三橋 哲也

みはし歯科医院 院長

グラスアイオノマーセメント — 基礎と応用 —

入 江 正 郎

岡山大学学術研究院医歯薬学域
咬合・有床義歯補綴学分野



グラスアイオノマーセメント（以後、GIC、）は、1971 年 Wilson と Kent により歯科界に登場、直ちに商品名：Aspa（Amalgamated、修復用）としてイギリスから市販、少し遅れて GC 社がわが国で Fuji I（合着用）、Fuji II（充填用）、Fuji III（小窩裂溝封鎖用）を市販したことを発端に、時代とともに改良され続けた（最近ではカプセル・タイプやペースト・タイプも登場）。1980 年代後半になるとレジン成分を配合した GIC（商品名：Vitrebond、3M や Fuji Lining LC、GC）が開発された。現在では、レジン成分を含有しない GIC を従来型 GIC(Conventional CGIC)、レジン成分を含有する GIC をレジン配合型 GIC(Resin-modified GIC、RMGIC) と称され、合着用や充填用として普及している。CGIC は、Ⅲ級、Ⅴ級窩洞、根面窩洞、歯頸部楔状欠損窩洞に適応されている。高粉液比タイプ（Fuji IX GP EXTRA、GC）は乳臼歯や永久歯の初期的なⅠ級窩洞にも適応されている。

当日は、基礎編として GIC の基礎的な情報を、応用編として Dental Materials & Operative Dentistry に掲載の GIC の Class I & V 修復を通じて、GIC の特長を生かした独自の修復法を述べたい。

〈略 歴〉

1976 年 3 月 城西歯科大学卒業
1976 年 5 月 城西歯科大学助手（歯科材料学講座）（昭和 57 年 3 月迄）
1982 年 4 月 岡山大学助手（歯学部歯科理工学講座）（平成 13 年 3 月迄）
この間、1984 年 12 月から 1985 年 11 月まで文部省在外研究員として
デンマーク王立歯科大学歯科理工学講座に出張
2001 年 4 月 岡山大学大学院医歯学総合研究科助手（生体材料学分野）
2005 年 4 月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科助手（生体材料学分野）
2007 年 4 月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科助教（生体材料学分野）
2020 年 4 月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 博士研究員（生体材料学分野）
2026 年 4 月 岡山大学学術研究院医歯薬学域 咬合・有床義歯補綴学分野 博士研究員

=====

教 育 講 演 I

13 : 20 ~ 14 : 00

座長：福島 直樹

医療法人 樹光会

ふくしま歯科医院 理事長

=====

乳歯陷入の多様性と長期経過

宮 新 美智世

東京医科歯科大学大学院小児歯科学・障害者歯科学
分野分野長 准教授



歯が陷入性の損傷を被った際、その歯冠は歯科医師の視野から消えるため、その外観から単一の損傷として扱われてきた。しかし現実の陷入歯は歯肉縁下で、歯と歯周組織、歯髄に全方向的に多様な損傷を生じているため、陷入歯の臨床経過は脱落再植歯と同程度に不良であると報告されている。特に乳歯の場合、永久歯よりも陷入の発生頻度が高く、動揺や咬合違和感がない場合もあり、幼児が泣いていたりすると見逃しやすい損傷様式である。さらに永久歯歯胚が近接していることから、後継永久歯への損傷リスクにも留意して対応する必要性がある。

乳歯の陷入が自然萌出することが我が国で認められ始めてから約 30 年が経過した。ただし、自然萌出することは、「なにもしなくてもよい」という意味ではない。実際、陷入した乳歯には、後に歯冠変色、歯髄壊死や歯髄腔狭窄、歯根吸収、乳歯列の咬合関係や後継永久歯への影響を伴うことが知られているため、永久歯列が整うまで長期的に経過観察と口腔衛生管理を継続する必要がある。またこれらの後遺症については受傷後に生じる時期や頻度について明らかになっている点をご紹介します。さらに、陷入乳歯はどのような動きで再萌出するのかについて、印象採得と模型作成を行うことで、乳歯の再萌出過程を三次元的に観察し、再萌出経路の観察を試みた。その他、再萌出が起きない症例や陳旧性の陷入症例とこれらへの対応法についても情報を共有したい。

〈略 歴〉

1981 年 3 月 東京医科歯科大学 歯学部歯学科 卒業
1991 年 3 月 博士号（歯学）取得
2014 年10月 東京医科歯科大学大学院小児歯科学分野分野長（准教授）
2019 年11月 東京医科歯科大学大学院小児歯科学・障害者歯科学分野分野長
2020 年 4 月 東京医科歯科大学 歯学部 臨床教授（小児歯科外来）

日本外傷歯学会副理事長、日本外傷歯学会認定医指導医
元日本小児歯科学会専門医・指導医
日本子ども虐待防止歯科研究会理事
日本小児保健協会評議員、小児科と小児歯科の保健検討委員会委員
ブログ <https://ammlog.hatenablog.com/>

|||||

14 : 05 ~ 14 : 45

座長：福井 正彦

医療法人 福生会

ふくい歯科・小児歯科 理事長

障害児・者の歯科外傷について

山 座 治 義

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
発生発達成育学講座小児歯科学分野 教授



障害児・者では転倒や衝突、てんかん発作、不随意運動などにより歯科外傷を受傷する機会が少なくない。一方で、知的障害や発達障害、自閉スペクトラム症、脳性麻痺などを有する患者では、受傷状況や症状の把握が困難な場合があり、さらに行動調整の必要性から迅速な診断・治療が難しいことも少なくない。そのため、歯科外傷の診療においては、外傷そのものへの対応だけでなく、患者の障害特性を理解したうえでの包括的な対応が求められる。

鹿児島大学病院小児歯科では、障害児・者の歯科診療も担っており、日常的に歯科外傷症例にも対応している。本講演では、まず大学病院における障害児・者歯科診療の実際について概説し、障害特性に応じた診療環境の整備、多職種連携、行動調整法および鎮静法・全身麻酔の活用について紹介する。さらに、実際の症例を通じて、障害児・者の歯科外傷への対応について解説する。

〈略 歴〉

- 1991年4月 九州大学歯学部 入学
- 1997年3月 同上 卒業
- 1997年4月 九州大学大学院歯学研究科 入学
- 2001年3月 同上 修了
- 2001年4月 長崎大学医学部内臓機能医学講座内臓機能病態解析学領域 助手
- 2002年4月 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・制御学講座 内臓機能病態病理学 助手
- 2004年11月 Functional Genomics Unit, Laboratory of Experimental Gerontology,
National Institute on Aging (NIA)/National Institutes of Health (NIH, 米国)
訪問研究員
- 2007年4月 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科生命医科学講座探索病理学 助教
- 2009年4月 九州大学病院口腔保健科 助教
- 2010年2月 九州大学病院口腔保健科 講師
- 2011年4月 九州大学大学院歯学研究院口腔保健推進学講座小児口腔医学分野 講師
- 2017年3月 九州大学大学院歯学研究院口腔保健推進学講座小児口腔医学分野 准教授
- 2024年3月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科発生発達成育学講座小児歯科学分野 教授

一般社団法人 日本外傷歯学会
西日本地方会総会・学術大会 併催
日本外傷歯学会認定医更新セミナー

2026年9月27日(日)

- 15:00～15:05 認定医更新セミナー開会式
曾我 富美雄（認定医担当理事）
- 15:10～15:50 認定医更新セミナーⅠ
「歯髄保存の重要性―歯根破折を防ぐために―」
山本 一世（大阪歯科大学歯科保存学講座 教授）
- 15:55～16:35 認定医更新セミナーⅡ
「埋伏智歯抜歯における外科的解剖の理解と実践的
抜歯戦略」
柳川 徹（筑波大学附属病院茨城県地域臨床教育
センター 教授）
- 16:40～ 閉会式

〈更新セミナー申し込みについて〉

- ・認定医更新セミナー受講は、本学術大会参加登録とセミナー申し込みの両方が必要です。

受講料 5,000 円

振込先：西日本シティ銀行 南小倉支店（普）3043474

日本外傷歯学会認定医研修会

◆大会事務局◆

一般社団法人 日本外傷歯学会
第16回日本外傷歯学会西日本地方会総会・学術大会事務局

大会長 曾我 富美雄

〒802-0975 福岡県北九州市小倉南区徳力団地2-5

TEL 093-961-3767 FAX 093-963-4944

メールアドレス: sf230230@gmail.com
